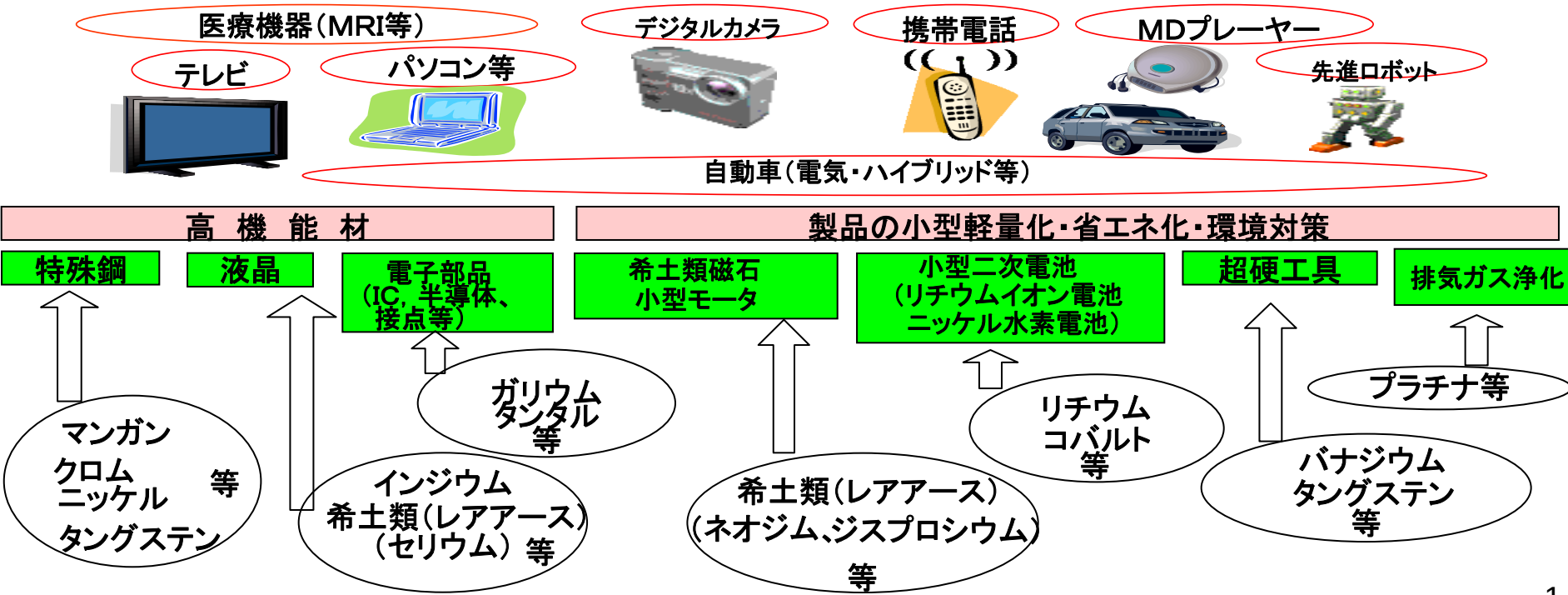


レア金属の重要性

- レア金属は、自動車、IT製品等の製造に不可欠な素材であり、我が国の産業競争力の要。
- 【製品に使用されるレア金属の例】
- ・ハイブリッド自動車：希土類(レアアース)(モーター向け磁石に使用)、プラチナ(排気ガス浄化用触媒に使用)、タングステン(製造工程で工具の刃先として使用)等
 - ・薄型テレビ：インジウム(液晶パネルに使用)等
 - ・携帯電話：リチウム(小型電池に使用)、希土類(レアアース)(着信時の振動を起こすモーター向け磁石に使用)、インジウム(表示部分の液晶パネルに使用)等



小形二次電池／パソコン

【資源有効利用促進法 指定再資源化製品】

○小形二次電池（ニッカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池等）

➡ ニッケル、コバルトを回収

○パソコン

➡ 金、銀、銅といった金属を回収。
レアメタルは技術的な観点から現状では殆ど未回収。

家電製品（4品目）

【家電リサイクル法】

➡ 金、銀、銅といった金属を回収。
レアメタルは技術的な観点から現状では殆ど未回収。

自動車

【自動車リサイクル法】

➡ シュレッダーダストから金、銀、銅といった金属を回収。
レアメタルは技術的な観点から現状では殆ど未回収。

➡ 技術開発が必要

携帯電話の自主的な回収・リサイクルに係る取組

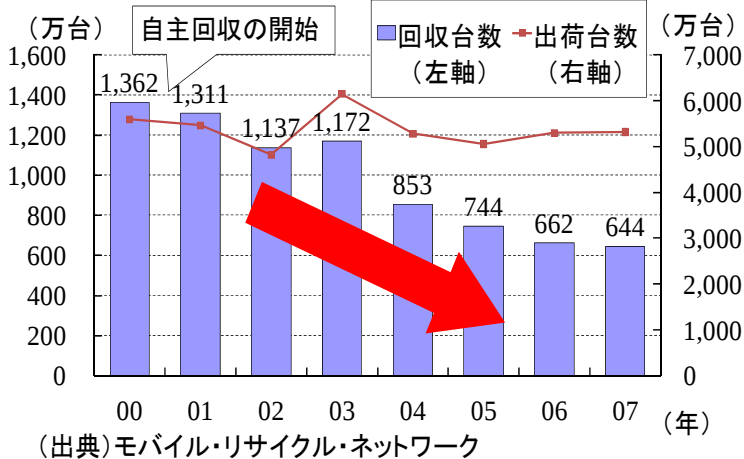
- 携帯電話には、天然の鉱石を上回る濃度の有用金属が含有。
- 業界による自主的な回収が減少傾向。
- 「何となく」など積極的な理由無く携帯電話を保有している消費者も多く存在。

●携帯電話に含有される 有用金属の含有状況例

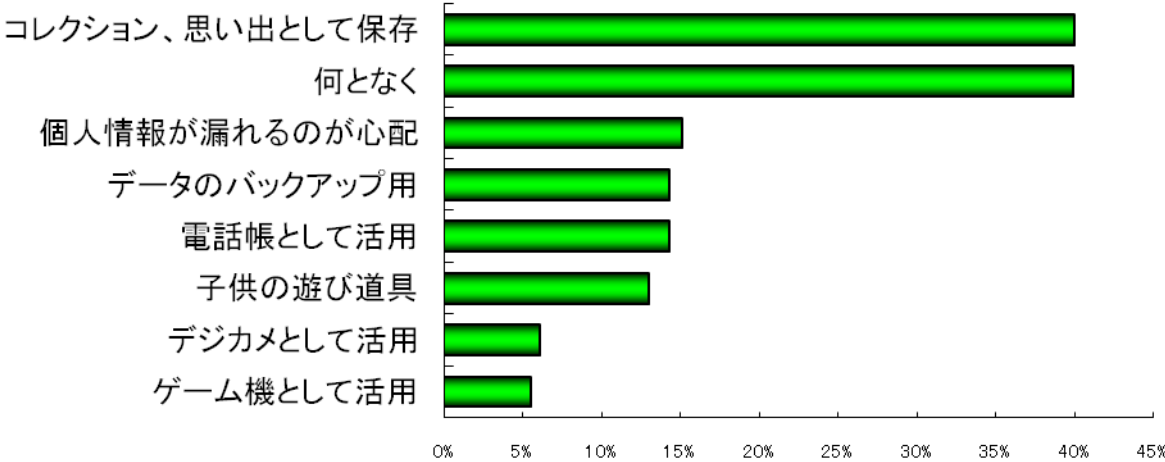
鉱種	携帯電話 ①(g / t)	銅精鉱 ②(g / t)	①／②
金	400	40(※)	10
銀	2,300	1,300	1.76
銅	172,000	180,000	0.96
パラジウム	100	2	50

(出典) DOWAエコシステム株式会社 ※通常の天然金鉱石における金の含有状況は、5g/ t 程度

●携帯電話の回収状況の推移



●買換・解約時に携帯電話を処分しない理由



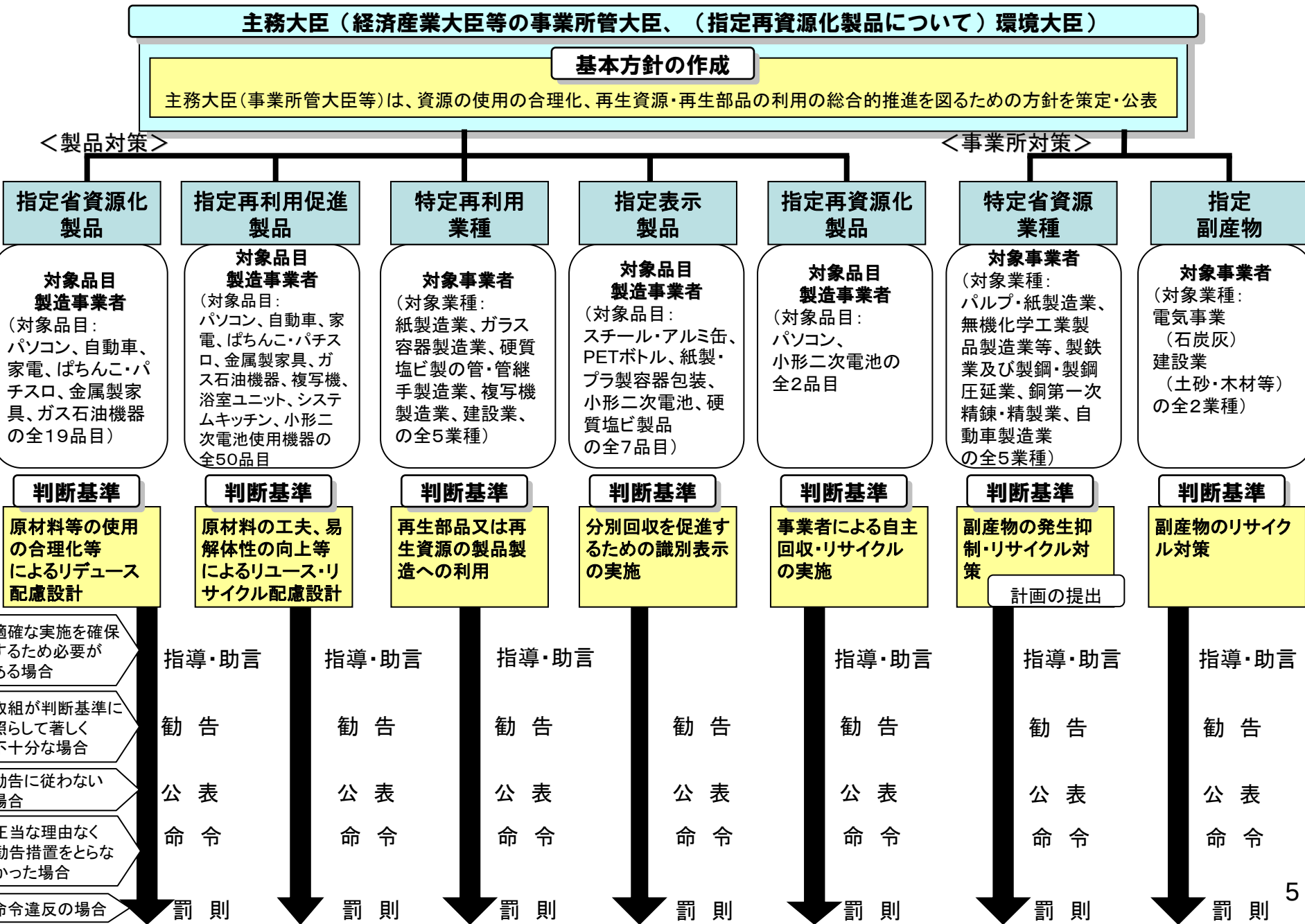
(出典) モバイルリサイクルネットワーク

携帯電話に関する総合的なリサイクル促進対策について

- 法制度、予算、広報等あらゆるツールを活用して、総合的にリサイクルを推進する。
- できる取組から先行的に実施していく。

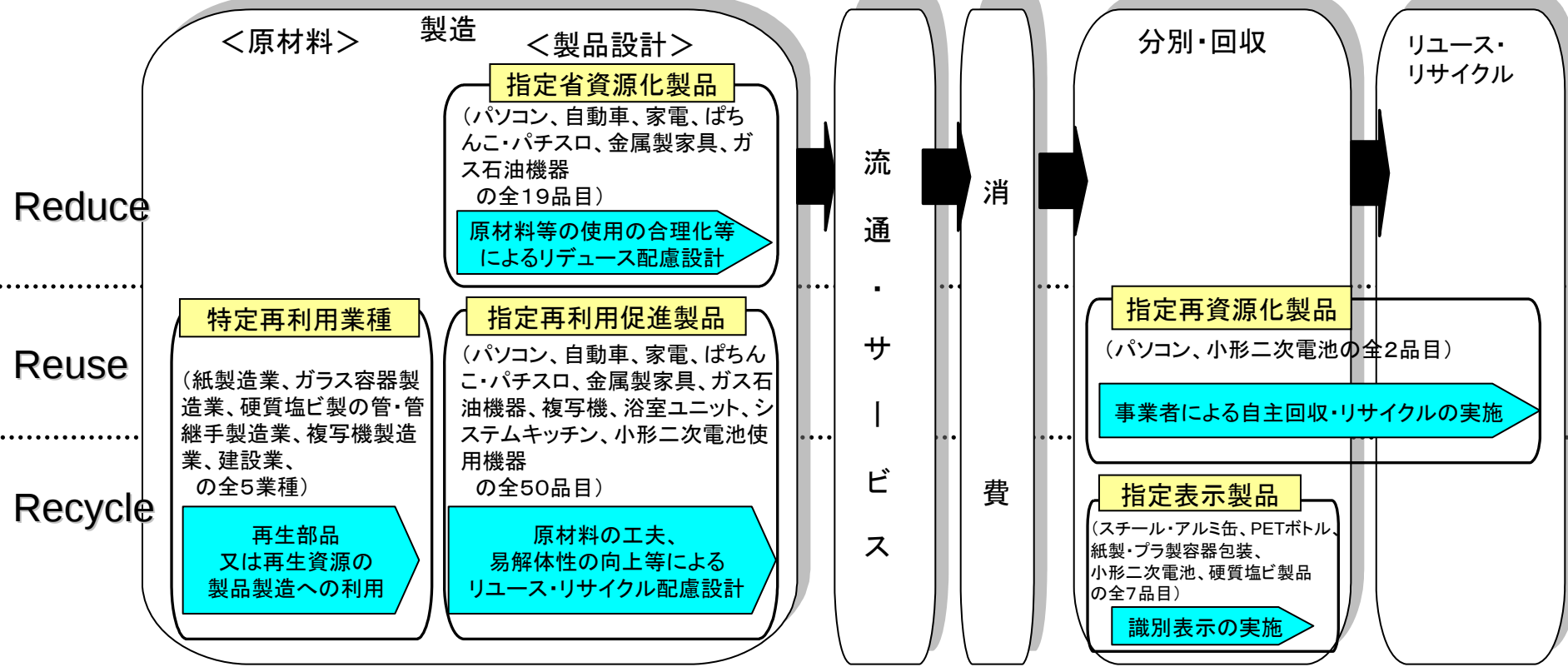
	平成20年度	平成21年度
周知広報	全国キャンペーン 政府広報・業界への働きかけを通じて、<u>全国的キャンペーンを展開</u>	
事業者による回収促進等	自主回収の制度化を含め、自主回収・リサイクルの促進方策を検討 製品設計の段階におけるリサイクル等配慮の在り方を検討	事業者の取組の推進① 自主回収・リサイクルを促進 事業者の取組の推進② 3R配慮設計を促進
技術・システム開発	技術・システム開発の推進(予算要求中) ➤今まで回収困難なレアメタルの<u>リサイクル技術の向上</u> ＜対象鉱種＞ レアアース、タングステン、タンタル等 ➤全国主要都市で<u>回収実証実験を実施</u>	

<参考①> 資源有効利用促進法の概要(1)



<参考②> 資源有効利用促進法の概要(2)

I. 製品対策 使用済物品の発生抑制対策、部品の再利用対策及びリサイクル対策(原材料としての再利用)の取組を事業者に義務付け。



II. 副産物(事業場)対策 事業場で発生する副産物の発生抑制対策とリサイクル対策(原材料としての再利用)の取組を事業者に義務付け

